



## 2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年8月14日

上場会社名 株式会社ジモティー 上場取引所 東  
コード番号 7082 URL <https://jmt.y.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 貴博  
問合せ先責任者 (役職名) コーポレート部 部長 (氏名) 根岸 主海 TEL 03-6303-9258  
四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 ー  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2023年12月期第2四半期の業績（2023年1月1日～2023年6月30日）

#### （1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	899	△0.7	348	103.1	356	96.3	283	86.0
2022年12月期第2四半期	905	12.8	171	△41.4	181	△36.6	152	△36.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	54.36	53.76
2022年12月期第2四半期	28.16	27.84

#### （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	1,397	1,010	72.2
2022年12月期	1,544	1,090	70.6

（参考）自己資本 2023年12月期第2四半期 1,009百万円 2022年12月期 1,089百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年12月期の業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,982	10.0	507	10.0	504	5.0	425	4.5	80.67

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期2Q	5,996,365株	2022年12月期	5,996,365株
② 期末自己株式数	2023年12月期2Q	924,452株	2022年12月期	724,452株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期2Q	5,223,294株	2022年12月期2Q	5,419,767株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

当社は、2023年8月14日（月）に機関投資家・証券アナリスト向け説明会を開催する予定であります。当日使用します四半期決算補足説明資料は、説明会開催後当社ウェブサイトに掲載する予定であります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第2四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されております。一方、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れや国内での物価上昇等、注視すべき状況が続いております。

このような環境の中、当社はクラシファイドサイト「ジモティー」を通して、地域の情報が幅広く集まるプラットフォームを提供することで、地域の情報を可視化し、地域の人とのマッチングを推進してまいりました。

当社では、持続的なプラットフォームの成長のために、地域内で互いに必要なモノや情報を融通しあえる場所へと進化するべくサービスの改善に努めてまいりました。具体的には、モノや情報の量を増やし可視化させるための取り組みとして、プラットフォームの利便性向上やユーザーにとって有益な情報の充実化に注力してまいりました。また、ユーザー数拡大の取り組みとして、行政と提携しリアルなリユース拠点を共同運営することで、ごみの減量とリユース数の最大化を図ってまいりました。また、収益モデル拡充の取り組みとして、ジモティー上で行われる取引や付帯サービスに課金する機能の提供、及び収益基盤の安定化及び向上を目的とした自社広告枠の販売により、当第2四半期累計期間を通して引き続き改善と検証を重ねてまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における売上高は899,201千円（前年同期比0.7%減）、営業利益は348,618千円（同103.1%増）、経常利益は356,417千円（同96.3%増）、四半期純利益は283,919千円（同86.0%増）となりました。

なお、当社はクラシファイドサイト運営事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載をしておりません。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は1,263,011千円となり、前事業年度末に比べ127,028千円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が82,406千円減少、売掛金が42,737千円減少したことによるものであります。固定資産は134,880千円となり、前事業年度末に比べ19,827千円減少いたしました。これは、有形固定資産が1,669千円減少、投資その他の資産が18,158千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は1,397,892千円となり、前事業年度末に比べ146,855千円減少いたしました。

##### (負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は281,000千円となり、前事業年度末に比べ31,775千円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が13,922千円増加、契約負債が4,132千円増加した一方で、未払金が57,782千円減少したことによるものであります。固定負債は106,220千円となり、前事業年度末に比べ35,000千円減少いたしました。これは、長期借入金が35,000千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は387,220千円となり、前事業年度末に比べ66,775千円減少いたしました。

##### (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は1,010,671千円となり、前事業年度末に比べ80,080千円減少いたしました。これは主に、利益剰余金が283,919千円増加した一方で、自己株式が364,000千円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は72.2%（前事業年度末は70.6%）となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ82,406千円減少し、当第2四半期会計期間末には1,041,397千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は316,811千円（前年同期は20,191千円の支出）となりました。これは主に、税引前四半期純利益348,757千円の計上、未払金の減少額57,782千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は1,238千円(前年同期は2,790千円の支出)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出381千円、敷金の回収による収入1,620千円の計上によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は400,456千円(前年同期は32,600千円の支出)となりました。これは、長期借入金の返済による支出35,000千円、自己株式の取得による支出365,456千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点で、2023年2月14日に「2022年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、当業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後業績予想を修正する必要がある場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,123,803	1,041,397
売掛金	221,982	179,245
前渡金	477	477
前払費用	26,658	9,140
その他	17,118	32,751
流動資産合計	1,390,040	1,263,011
固定資産		
有形固定資産	7,808	6,138
投資その他の資産	146,900	128,741
固定資産合計	154,708	134,880
資産合計	1,544,748	1,397,892
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	10,747	9,867
1年内返済予定の長期借入金	60,000	60,000
未払金	72,537	14,754
未払費用	63,323	58,484
未払法人税等	51,630	65,552
契約負債	34,354	38,486
その他	20,183	33,855
流動負債合計	312,776	281,000
固定負債		
長期借入金	135,000	100,000
資産除去債務	6,220	6,220
固定負債合計	141,220	106,220
負債合計	453,996	387,220
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	308,657	308,657
資本剰余金	1,163,158	1,163,158
利益剰余金	769,884	1,053,803
自己株式	△1,151,852	△1,515,852
株主資本合計	1,089,847	1,009,766
新株予約権	904	904
純資産合計	1,090,751	1,010,671
負債純資産合計	1,544,748	1,397,892

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	905,525	899,201
売上原価	105,276	86,472
売上総利益	800,248	812,729
販売費及び一般管理費	628,628	464,111
営業利益	171,619	348,618
営業外収益		
受取利息	5	5
預り金失効益	10,598	6,153
補助金収入	—	3,600
雑収入	—	1
営業外収益合計	10,603	9,760
営業外費用		
支払利息	661	492
支払手数料	—	1,456
雑損失	—	12
営業外費用合計	661	1,961
経常利益	181,561	356,417
特別損失		
投資有価証券評価損	—	7,660
特別損失合計	—	7,660
税引前四半期純利益	181,561	348,757
法人税等	28,944	64,837
四半期純利益	152,616	283,919

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	181,561	348,757
減価償却費	2,670	2,050
投資有価証券評価損益(△は益)	—	7,660
受取利息	△5	△5
預り金失効益	△10,598	△6,153
補助金収入	—	△3,600
支払利息	661	492
支払手数料	—	1,456
売上債権の増減額(△は増加)	△8,973	42,737
仕入債務の増減額(△は減少)	4,826	△879
未払金の増減額(△は減少)	△178,640	△57,782
その他の資産の増減額(△は増加)	15,684	3,637
その他の負債の増減額(△は減少)	2,999	13,668
小計	10,187	352,039
利息の受取額	5	5
補助金の受取額	—	8,000
利息の支払額	△661	△492
法人税等の支払額	△29,722	△42,741
営業活動によるキャッシュ・フロー	△20,191	316,811
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△2,790	△381
敷金の回収による収入	—	1,620
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,790	1,238
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△35,000	△35,000
自己株式の取得による支出	—	△365,456
自己株式の処分による収入	2,400	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△32,600	△400,456
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△55,581	△82,406
現金及び現金同等物の期首残高	1,183,770	1,123,803
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,128,188	1,041,397

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

当社は、クラシファイドサイト運営事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

当社は、クラシファイドサイト運営事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。